

CREW WATCH

2019年11月号

BSAFE あなたの一番大切な道具に気を付ける

麻薬密輸 どこに注意すべきか知る

海上での孤独感 救いはすぐそばに

Apostleship of the Sea チャプレンと過ごす一日

ブリタニヤ、ソーシャルメディアへ Instagram フォトコンテスト



BRITANNIA P&I
TRUSTED SINCE 1855



もし事故にあったら
医療チームの到着を待つ間に、
すぐに行える処置を紹介します。

骨折

骨折した手を動かさず、
可能であれば副木を当て
ます。開放骨折の場合は
清潔な布で覆います。痛
みを和らげるために水を
当てますが、一回20分以
下にとどめ、絶対に直接
肌に当てないこと。

切り傷

創部を圧迫して止血し、汚
れや破片があれば洗い流
し、清潔な布で覆って汚染
を防ぎます。

**切断と
軟部組織損傷**

圧迫して止血し、清潔な湿
潤包帯で覆います。出血を
抑えるため、手を心臓より
高い位置に上げます。可
能であれば切断部を回収
し、低温かつ湿った状態に
保ちます(ただし、直接水
に触れさせないこと)。

火傷

熱による火傷の場合、水
ではなく水で冷やしてから
覆います。化学熱傷の
場合、患部を大量の水で
流してから覆います。

BSAFE

あなたの手は

あなたの道具です。注意を払って
ください。作業を始める前にリスクに
ついて考えてください。

SHAJED KHAN ロスプリベンション・マネジャー、ロンドン
skhan@tindallriley.com



手は人体の中でもとりわけ複雑な部分です。
手には27個の骨があり、そのうち8個が手首に
あります。

それらが腱、骨、組織、神経と結びつくことにより、
手はきわめて複雑な作業を行うことができ
ます。

これらの要素が一つでも傷つくと、甚大な影響
が生じることがあります。些細な怪我でも、手は
十分に機能しなくなる可能性があります - 動か
なくなり、不器用になり、握力が失われます。親
指を握った状態で靴紐を結ぼうとしてみてくだ
さい！



BSAFEポスターが必要な方はご連絡ください

麻薬密輸

船舶と船員への脅威

JACOB DAMGAARD ロスプリベンション・チーム、シンガポール
jdamaard@tindallriley.com



ペルーの港で、小型ボートが船に返
づいてくるのを見張りが発見しまし
た。港湾当局に通知し、船内を検査
した結果、喫水線上の方向舵とプロ
ペラの間の船尾骨材上のアイピース
に薬物のパッケージが括り付けられ
ていました。

注意

あなたの安全が
第一です。
密輸業者を捕えたら、
当局にらせてください。

積荷に隠された薬物

コンテナ船や自動車・トラック運搬船は、薬物を隠すのに最
も使われやすい場所です。薬物はエンジンや燃料タンクの
周辺、タイヤの中に隠されることがあります。

船に横付けされた場合

ダイバーを使って船体側面の喫水線より下にパッケージが
取り付けられます。これは南米諸国でよく使われる手口で
す。仕向港でダイバーがパッケージを回収します。

警戒すべき点

必ず入港前に現地の代理店に連絡を取ってください。密輸の
リスクが高い場合、出港前検査を手配できます。

疑わしいボートが船舶周辺を航行している場合、船舶の警備
員に報告してください。CCTVが設置されている場合、停泊中
に注意深く監視する必要があります。

すべての地域で厳しく安全管理を行い、停泊中は船室や甲板
倉庫を施錠してください。甲板には必要な人員のみを配置し、
訪問者はすべて記録し、写真付き身分証明書の提示を義務
付けるようにしてください。

薬物を発見した場合、ただちに陸上当局に連絡してください！

船員はパッケージに触れてはいけません。必ず当局に協力してください。

海上での孤独感

BY CONNIE S GEHRT CONOVAH - 保健・安全支援



船員と一緒に仕事をすると、**社会的孤立**または孤独という言葉を知ることになります。船乗りは、限られた人数の仲間とともに何ヶ月も隔絶された海上で過ごすため、きわめて孤独な職業といえます。

デンマークのある調査では、現在、海上での孤独感を増大させる可能性のある要素と、その状況を改善するための対策について研究しています。

この調査結果は年内に公表される予定で、CONOVAH Health and Safety SolutionsのCONNIE S. GEHRTが統括しています。

彼女は2002年から海運業界で主に保健・安全分野に携わり、法学修士号と組織心理学修士号を保有しています。この研究は、デンマークの財団Velliv Foreningenから資金援助を受けています。調査が完了したら、企業、船内管理者、船員向けの報告と共に報告する予定です。



孤独感とは、私たちが求めるような質と量の社会的交際が得られないという感覚です。孤独とは一人であることとは違います。一人が楽しいという人もいれば、他の人と一緒にいても孤独に感じるという人もいます。孤独感は社会的な人間として自然な感情の一つであり、ほとんどの人は人生のどこかで - おそらく短期間ではありますが - 孤独を感じるため、私たちは誰でもそれがどのようなものかを知っています。孤独を感じた場合、ほとんどの人は自然に仲間を探すことで、孤独感は薄れていきます。

なぜ孤独感が問題となるのかについては複雑かつ様々な理由がありますが、そのうちの一つとして、この感情は心身の健康に深刻な悪影響を及ぼす可能性があることが挙げられます。孤独感が長く続けば続くほど、仲間を探すことは難しくなるため、自分自身や同僚の様子に注意し、このような感情が定着しないようにする必要があります。

船員にとって、故郷の家族や友人とこまめに連絡を取ることは重要です。また、一緒に船に乗っている他の船員との日常的な交際をおろそかにしないことも重要です。

もしあなたがリーダーなら、良きリーダーであること！

時間を取る

時間を取って定期的に船内を循環し、雑談する。

責任を負う

船員が健康で、安全で、良好な状態にあることへの責任を持ち、もめ事にも対処する。

奨励する

社内の社交活動を奨励し、定期的に行うようにする。

対処する

船内の全員に敬意と尊厳を持って接し、いじめやハラスメントを看過しない。

自分から進んで行動する

積極的に善き同僚となり、自分と他人に気を配る。素晴らしいチームの一員として行動する。

歓迎する

新しく加わった船員を歓迎する。これは大きな違いを生む。

率先する

自分の船室の扉を開けておく、共用エリアで映画を見るなどの些細なことが効果をあげることがある。しばらくすると、他の人も参加するかもしれない。

参加する

船内の社交活動に参加し、他の人が良いアイデアを出し尽くすのを待たず、アイデアを試したり提案したりして社交イベントの計画に協力する。

関わりを持ち対応する

他の人に対して敬意をもって関わり、応答し、問題があればできるだけ早く対処する。

手をさしのべる

落ち込んでいたり、船内の社交活動に加わろうとしない同僚がいれば、手をさしのべる。

自分が孤独を感じたら

自分から他の人に近づき、ジムに行ったりゲームをしたりするなど、何かと一緒にして同僚と良い関係を維持するよう努める。

あらゆるレベルで健康的な関係を構築するには

相互の尊重

相手の立場が自分とは異なったり、意見が食い違ったりしても、自分と他の人々とで尊重し合う。

信頼

同僚を信用し、結論に飛びつく前に時間を取ってよく話を聞き、疑わしい部分があれば相手の意図を尋ねる。

良好なコミュニケーション

同僚に仕事についての意見やアイデアを求めるのはもちろん、趣味、家族、船以外での生活についても尋ねる。



AoSは国籍や宗教によらず船員をサポートします

世界海事デーにブリタニヤのスタッフがサウサンプトン、フェリックスター、香港、東京の港、船舶、船員を訪れ、Apostleship of the Sea(船員司牧、AoS)(別名ステラ・マリス)が行っている大切な仕事を直接体験してきました。

世界中の船員をサポートする ブリタニヤ、チャプレンとともに一日を過ごす

ブリタニヤのAoSへの寄付が、この特別な日の運営費に充てられました。



サウサンプトン JUSTIN OLLEY

John神父とそのスタッフとボランティアは、他に誰も話し相手のいない船員の悩みに耳を傾け、出来る限り彼らをサポートし、支援しています。

私たちロンドン事務所のチームは2隻の自動車運搬船を訪問しました。そこでJohn神父はステラ・マリスの出版物、ウールの帽子、ポータブル4G Wi-Fiルーター、暑い作業環境でもすぐに溶けない高品質チョコレートのパニーを用意しました。

サウサンプトンには年間200万人以上の乗客を迎えてにぎわうクルーズターミナルもあり、クルーズ市場の成長により船員に対する要求も高まっています。船内のポジション競争、高まり続ける業務基準、厳しい環境での長時間労働は、彼らに負担を強めています。

Wi-Fiルーターの貸与により、船員は映画をダウンロードし、Skypeで話し、写真をアップロードするなど、家族や友人とやりとりできるようになりました。

船の料理人は重要な情報源であり、船内の士気を知る良い指標です。彼らは、特定の船員に影響を及ぼすような問題が起きているかどうかを知っているため、John神父とそのスタッフはたびたび彼らの元を訪れます。

船の料理人が作ったおいしいホットドッグのランチを思いがけずご馳走になった後、港から少し歩くと、セント・ジョセフ教会の裏にある新しいサウサンプトン・ステラ・マリス・センターに到着しました。ここで船員は船の仕事から離れてくつろぎ、フリーWi-Fiを使い、手助けとなるような地域のネットワークにアクセスすることができます。

この施設の構内には、最近寄付された巨大な船内時鐘があります。この鐘は、かつてはセント・ジョセフ教会に架かっていましたが、何年も前に「紛失」し、ステラ・マリスのボランティアが偶然見つけてeBayで購入したものです。鐘はすぐに本来あるべき場所に戻され、教会とAoSが過去に行った海事への貢献、そして彼らが現在取り組んでいる、将来も必ず続けられるであろう重要な仕事を結びつけています。

フェリックスター ELLA HAGELL

Pat Ezralは、2年半にわたり港湾チャプレンを務めています。彼女は資格を持つエンジニアですが神学の学位を取得し、現在はAoSにフルタイムで勤務して東アングリアとハリッジを担当しています。

また、Patは、商船船員福祉委員会が実施する船舶福祉ビジターコースを修了しています(これはボランティアにも義務付けられています)。

AoSは、英国に20人以上のチャプレンを擁し、ボランティアと合わせて年に英国で1万隻の船舶を訪れています。Patとボランティアのアシスタントは、ランクの低い船員にウールの帽子、ネックウォーマー、手袋を提供します。

彼女が船員食堂を訪れると、船員たちは心を開こうとしない時もありますが、問題があると後でメールを送ってくださることがあります。

私たちは、地元の慈善団体のボランティアが運営する船員センターも訪れました。そこには充実したバー、スナック、ショップ、テレビ、インターネット、ビリヤード台、屋外エリア、チャペルがありました。

AoSの資金の3分の1は、海の日曜日に教会で募金された寄付金です。企業の寄付金はわずか1万5000ポンドほどです。

Patが担当する区域は広大で、一度にすべての場所に向くことができないため、彼女が船舶を訪問できる回数には限りがあります。船の停泊時間が短く、船員には町に出る機会がありませんが、船員センターや船舶訪問の重要性をこれほどまでに高めているのです。

AoSをフォロー: facebook.com/AoS.GB
支援が必要な場合はご連絡ください

香港

私たちは、インド人の船員たちに好物の料理を出すために、携帯電話を使ってインターネットでインド料理の調理法を学んだというフィリピン人シェフに感銘を受けました。

香港 SUNG PIU KAI & JASON HO

Valan神父は、香港で20年以上にわたり中等学校の教師とローマカトリックの司祭を務めており、香港に寄港する船の乗員にとってはなじみの顔です。彼は船員が何を必要としているかを理解しており、私たちが穏やかな晴天の日に香港港に彼を訪ねた時には、船員のためにイングランドのサッカーの試合のDVDを持参していました。

Valan神父のスケジュールは過密で、週3~4回、1日に7~8隻の船を訪問します。

私たちは3隻の船を訪れました。小型コンテナ船、ハンディマックスばら積み貨物船、ガスタンカーです。コンテナ船の船員はほとんどがフィリピン人で、他には少数のミャンマー人がいました。彼らはValan神父に会えて喜んでいました。船橋で船長に会い、一等航海士に家族、海での生活、キャリア、挑戦について話を聞きました。

ばら積み船の船員はフィリピン人とインド人で構成されていました。食堂で昼食をとりながら、数人の船員とおしゃべりをしましたが、ほとんどが若い男性で携帯電話を離しませんでした。

ガスタンカーの乗員は、中国人とインドネシア人でした。ある若い二等航海士は、マリナーズクラブのことや、船から陸までの新しい無料フェリーサービスのことを知って興奮していました。船主は、船員が船舶のWi-Fiに無料でアクセスできるようにしていたため、彼らは休憩時間中に家族と連絡を取ることができていました。

Valan神父は私たちに、船員が心身ともに厳しい経験をしていること、介入と祝福が重大事故の防止につながる場合もあることを話しました。信仰の違いが難しい状況をもたらすこともあります。東欧諸国出身の船員は正教会の司祭や輔祭に会いたいと考え、フィリピン人船員はカトリック教会を求めます。

この日の最後は陸に戻り、佐敦のAoS事務所と、葵涌コンテナターミナルの近くにあるマリナーズクラブのアップグレードされた施設を見せてもらいました。

私たちは一年中海事関連の仕事に携わっています。しかし、この素晴らしい旅を通じて、船員の生活についてさらに理解と知識を深めることができました。

SUNG PIU KAI

私たちは素晴らしい仕事をしているValan神父に感謝し、同僚にも同じように現地を訪れ、実際の世界を別の視点から見ることを勧めたいと思います。聖職者の仕事には代わるものがなく、海上における船員の生活を様々な面から支える柱となっています。

東京 NANAKO HIBI

AoS東京では岩井氏が唯一のチャプレンです。彼女はほぼ毎日、1日に平均5隻の船を訪れ、ボランティアが自分の車で同行することもあります。また、月に一度はフィリピン人司祭が同行します。

岩井氏の訪問の目的は、船員たちの話に耳を傾けることで、彼女はいつも温かく迎えられることです。彼女は彼らの家族、仕事、次の寄港地について尋ねます。家族や友人から遠く離れていることは船員にとって厳しく、彼らはAoSからやって来た「外部」の人とおしゃべりを楽しんでいきます。彼女のおかげで、船員たちは自分たちが認められ、大事にされていると感じることができています。

船員にはAoSのフライヤーだけでなく、各国言語の国際運輸労連(ITF)のシーフェアラーズブルテンや、要請があれば聖書とロザリオも提供します。残念ながら、税関のチェックが厳しいため、SIMカードや洗面用品を船に持ち込むことは難しい場合がありますが、クリスマスの手編みの帽子は温かく受け入れられます。

ブリタニヤは、AoS東京にアプローチした最初のP&Iクラブです。この記事を通して、他のP&IクラブにもAoS東京の大切な取り組みを知ってもらえることを願っています。

香港

ブリタニヤ
(香港事務所)

SUNG PIU KAI AND
JASON HO

小型コンテナ船・ばら
積み船・ガスタンカー
を訪問

港湾チャプレン
VALAN神父

東京

ブリタニヤ
(東京事務所)

NANAKO HIBI
MIYAKO OUCHI
RIKA ISHII
SEIYA OKADA

2隻のコンテナ船・
一般貨物船を訪問

港湾チャプレン
岩井氏

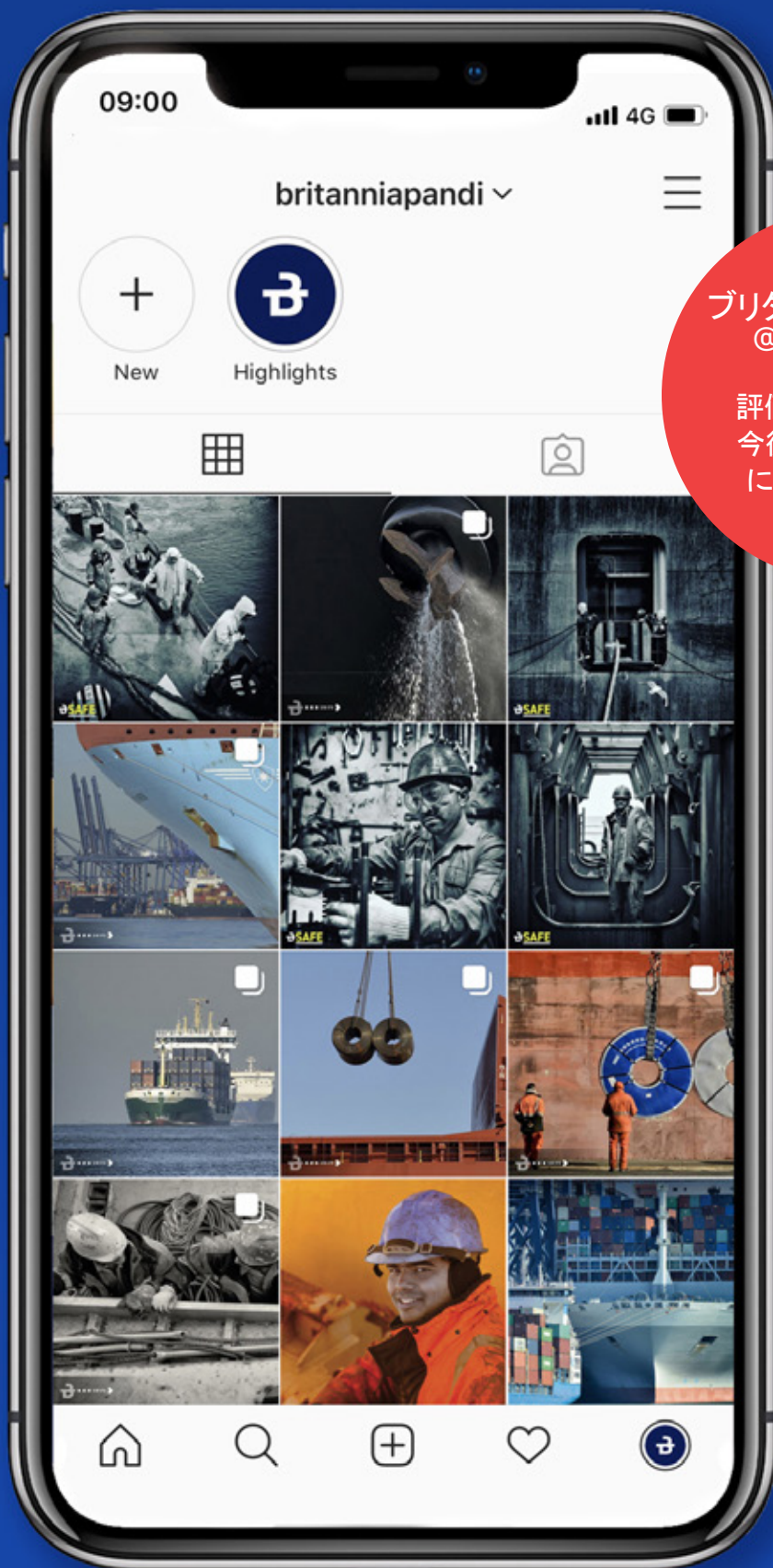
ブリタニヤ、 ソーシャルメディアへ

Instagramは、海上生活の写真をシェアするのに最適な場所です。

ブリタニヤが長年にわたり収集した写真を皆さまにシェアします。

また、新しいBSAFEキャンペーンの写真や動画も投稿します。

私たちがフォローして、情報をチェックしてください！



ブリタニヤをフォロー
@britanniapandi

評価の高い写真は
今後のCrew Watch
に掲載されます。



編集長からのご挨拶

ご協力を歓迎します

今回のCrew Watchをお楽しみいただけただいしょうか。私たちは、さらに役に立ち、関連性が強く、興味深い記事を作るための新たな方法を模索しています。次号以降のテーマは今後決定されます。内容に関する皆様のご意見やご提案をお寄せください。

CLAIRE MYATT
publications@tindallriley.com